

院長にインタビュー

院長
ほう じょう まさ あき
北條 正秋 先生

「歯科医療を通じて社会貢献することが私自身の使命であり、喜び」

「MY DENTAL CLINIC」は、愛知県名古屋市に地域の患者様に密着した丁寧で質の高い歯科医療をご提供したいとの思いで開設されたクリニック。
院長である北條正秋先生は、日本口腔インプラント学会の専門医兼指導医であり、インプラント治療においてスペシャリストです。
今回はそんな北條先生に気になるインプラントのことやクリニックのことなどについて伺いました。

患者様との信頼関係を築くことができれば、恐怖心はなくなる

—— まずはいきなりですが、北條先生が考えるインプラントの最大のメリットとは何でしょうか？

歯を失ってしまったところにインプラント治療をすることで、自分の歯と同じような感覚でしっかりと噛めるようになることだと思います。

インプラント治療は、歯へのダメージを最小限に抑えるミニマル・インターベンション治療*の1種とも考えられます。それに加え、インプラントは審美的にも効



果を発揮することができます。
※できるだけ歯を削らない治療のこと。

—— では、実際にインプラントにされた方のお声はいかがでしょう？

先だってインプラント治療を終えられた男性は、最初は奥様の付き添いで来られていたのですが、有難いことに「先生の説明や経験、院内の環境を見て、やってもらおうと決めた」とおっしゃってくださいました。その後、ご夫婦とも治療を終え、これからは食事を存分に楽しみたい、インプラント治療にして良かったと言っていたいております。

—— その男性は先生の誠実な対応と豊富なスキルを間近で感じたのでしょうか！

しかし、インプラントは「何となく怖い」というイメージを持つ方も多いと思いますが、実際のところどうでしょうか？

患者様にしてみれば外科手術をするわけですから、怖いと思うのは当たり前だと思います。その恐怖心を払拭するためにも、しっかりとしたカウンセリングが



必要であり、医師側も十分な知識と経験を持つことが重要です。それが延いては安心・安全にインプラント治療を行うことに繋がります。

私たちと患者様との信頼関係を築くことができれば、患者様の恐怖心はなくなるのではないのでしょうか。

日本口腔インプラント学会専門医兼指導医として従事

—— 安心して治療を受けるには、信頼関係がとても大切なのですね。

ところで、北條先生は常に進化するインプラントの技術、知識をどのように習得されておられますか？

インプラント治療に限らず医療は日進月歩進化していきます。常に新たな治療法が確立されていきますが、日本は海外に比べて薬事の関係で出遅れているのは否めません。そこで情報を得るため、積極的に海外のシンポジウムやセミナーなどに参加させていただいております。

—— それでは、患者様とコミュニケーションをとる上で心掛けている点はどこでしょうか？

もし自分が患者として治療を受ける身であれば、いつ、どのように、どんなインプラントを入れるのかなど、疑問はいろいろ出てくるでしょう。コミュニケーションをとる上で、患者様にそれらをきちんと説明することが非常に大切だと考えています。

まずは患者様のお口の中の状態を把握するところからです。問題のある歯がどの場所にあるのか、上か下かなど、口腔内全体をしっかり診ることが大切です。

さらにいえば、治療する歯が現時点で1本だとしても、数年後悪くなる恐れのある歯があった場合、次々とインプラントを入れては費用も余分にかかってしまいます。

残っている歯がこの先どのくらいもつかを予測し、将来を見越して複合的な治療のご提案をすることも重要です。

—— それでは北條先生、ずばり！クリニックの強みはどこでしょうか？

日本口腔インプラント学会の会員数は約15,000人ですが、そのうち専門医が約1,200人（全体の約10%）、指導医は約200人（全体の約2%）で愛知県にはわずか12人しかいません。

私は、日本口腔インプラント学会の専門医兼指導医として、患者様に、より安全でよりの確な治療をご提供するため、進化する治療法はもちろん、常に国内外の症例や論文の研鑽を行なっております。

—— 指導医の先生に診てもらえるのなら安心ですね。

まったく話は変わるのですが、大変ご多忙だとは思いますが、休日はどのように過ごされていますか？

最近はステイホームで楽しめるように作りたい料理をYouTubeなどで検索して見様見真似で作っています。あとはペットのわんこと散歩したり遊んだりしてリフレッシュしております（笑）。

—— わんこって可愛いですね（笑）。

それでは、最後によろしいですか。北條先生にとってこの仕事の喜びとは何でしょうか？

やはり患者様に喜んでいただけることです。「インプラント治療をやって本当に良かった」とか「ご飯を美味しく食べられるようになった」と言っていることが本当に嬉しく思います。

歯科医療を通じて社会貢献することが私自身の使命であり、喜びでもあると思っております。その中でインプラント治療は大きな役割を果たしていると思いますね。